

伊豆市

トビウオすくいナイトツアー
とき / 6月6日、7日、13日、14日、20日、21日、27日、28日、7月4日、5日、9月5日、6日、12日、13日 いずれも金・土曜日
20:00 ~ 21:30(受付 19:30 ~)

集合場所 / 大藪漁港前
体験料 / 小学生まで1,000円、中学生以上2,000円

問合せ / 土肥温泉旅館協同組合
電話 0558 98 0523

函南町

親子ふれあい映画会『ロボッツ』
とき / 6月22日(日)

午前の部: 10:30 ~ 12:00
午後の部: 13:30 ~ 15:00

ところ / 函南町中央公民館大ホール
対象 / 3歳 ~ 小学生までの親子・家族
参加料 / 100円(全席自由)

チケット発売 / 函南町中央公民館(月曜休館)で販売中。1人10枚まで。

問合せ / 函南町生涯学習課
電話 055 979 1733

沼津市

2008 フェスタ・コスタ・デル・ゴミ IN 千本浜

『フェスタ』はスペイン語で『お祭り』、『コスタ』は『海』、『デル・ゴミ』は日本語で『出る、ごみ』の意味。千本浜のごみでお祭りだ!

とき / 6月15日(日)9:00 ~ 12:00
* 荒天の場合は6月22日(日)
ところ / 千本浜公園や海岸
内容 / ごみ拾い、ごみでお宝探し、ごみウルトラクイズ、空き缶釣り、再生品展示抽選会、地域通貨券配布、びゅうお等入館無料券配布など

問合せ / 沼津市ごみ対策推進課
電話 055 934 4743

三島市

水と蛸のフェスティバル

とき / 6月7日(土)10:00 ~ 20:00
* 小雨決行
ところ / 源兵衛川周辺と楽寿園
* 当日楽寿園は1日入園無料
内容 / 蛸の鑑賞、ステージイベント、各種模擬店など

問合せ / 三島市観光推進課
電話 055 983 2656

清水町

泉のまち音楽会

『お笑い」と和太鼓のバナケアライブコンサート』
とき / 6月28日(土)14:00 ~ 15:30
ところ / 清水町福祉センター多目的ホール
出演 / めんぼーくん、片岡亮太
入場料 / 無料

問合せ / 清水町社会教育課
電話 055 972 6678

裾野市

富士山資料館企画展 ~ 懐かしい民具 ~ 小島コレクション『なつかしい響き - 蓄音機 -』
とき / 6月7日(土) ~ 29日(日)

9:00 ~ 16:30 * 月曜、祝日の翌日休館
ところ / 裾野市立富士山資料館
内容 / 裾野市在住の小島岩男氏所蔵の蓄音機・針箱・レコード盤などの展示
入館料 / 高校生以上200円、小中学生100円

問合せ / 裾野市立富士山資料館
電話 055 998 1325

受けてください はかりの定期検査

商品を販売するときや量った重さを相手に知らせるために使用するはかりは、2年に1度、県計量協会の定期検査を受ける義務があります。必ず検査を受けましょう。

【検査日程】

検査月日	検査時間	検査場所
7月8日(火)	13:00 ~ 16:00	中央図書館
7月9日(水)	10:00 ~ 15:00	中央図書館
7月10日(木)	10:00 ~ 15:00	市役所伊豆長岡庁舎
7月11日(金)	10:00 ~ 12:00	市役所伊豆長岡庁舎
7月14日(月)	13:00 ~ 16:00	市役所葦山庁舎
7月15日(火)	10:00 ~ 15:00	市役所葦山庁舎

問合せ 市役所観光商工課 電話 055 948 1480

市民カレンダー掲載写真募集!

テーマ『わたしの好きな伊豆の国』

来年度の市民カレンダーのテーマは、『わたしの好きな伊豆の国』を予定しています。お気に入りの風景や、受け継ぎたい伝統行事、穴場絶景スポットなど、あなたの好きな伊豆の国をカメラに収めて応募してください。詳細は次号で。

問合せ 市役所秘書広報課 電話 055 948 1431

伊豆の国の好きなところを



【検査対象となるはかり】

商店や工場等で取引に使うはかり
学校・病院等で健康診断書の作成のために使う体重測定用のはかり
薬局等で薬剤調合用に使うはかり
荷物運送業等で荷物の料金を決めるために使うはかり
茶、乾シイタケ等を販売するために使うはかり



職員は市民のサポーター

酒井 圭一さん
伊豆の国市役所
市民部市民サービス課

伊豆の国市役所
市民部市民サービス課

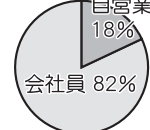
MY WAY

高校卒業後、神奈川の大学に進んだ酒井さんでしたが、「やはり地元で仕事をしたい」と思い、この春から伊豆の国市の職員になる道を選びました。
配属先の市民サービス課では、住民票や印鑑証明等の発行、児童手当や障害者手当等の福祉の申請受付など、市民と直接関わる『窓口業務』に従事しています。
「窓口はいろいろな業務があるので、先輩に教わりながら、勉強の毎日です。特に手当の申請受付は市民の皆さんの利害に直結しているので、慎重に処理をする

よう心がけています」。そんな酒井さんの趣味は、サッカー観戦(応援)。休日は清水エスパルスのサポーターとして、各地のスタジアムを飛び回ります。「サッカーのサポーターは、チームを愛しているから続けられるんです。市の職員も、市民の皆さんのサポーターだと思っています。私の住むこの伊豆の国市を愛し、役所を訪れた皆さんの手助けをしていきたいです」。
また一人ここに、市民の心強い味方が誕生しました。

第2分団 DATA

管轄区域 花坂、長岡、天野
(2,694世帯 / 5,582人)
分団長 関野勝弘(長岡)
副分団長 山田英貴(長岡)
団員数 33人(うち支援7人)
団員の平均年齢 26.4歳*
団員の職業



* 正・副分団長、支援団員を除いた現役団員の年齢

定期的に放水訓練を実施する第2分団



伊豆の国市消防団第二分団は、旧・伊豆長岡方面隊第二分団が名称変更して誕生しました(今回統合なし)。
管轄区域は、山間地が多く、平野部にも工業団地、アパート、マンション、住宅街、温泉街旅館やホテル、飲食店、娯楽施設、保育園、幼稚園、小中学校、金融機関、医療機関などあらゆる建物が集中した、広く複雑な区域です。
あらゆる火災に対応するため、放水訓練や消火栓・防火水槽の点検・管理を定期的に行っています。また一方では、七月の『源氏あやめ祭』や八月の『伊豆長岡温泉戦国花火大会』で警備や交通整理として地域に参加し、三区合同区民祭では、消防団のPR活動も精力的に行っています。
(関野分団長より)「仕事の後や休日に活躍する団員の姿を、地域の皆さんにも理解していただきたいです。消防団は、消火・防災活動だけでなく、自然災害時の救助・救出活動も行います。皆さんも、生まれ育ったまちで安心して暮らすための仲間となり、社会人として多くのことを学びましょう。そして一緒に、大切な家族を守りましょう」。